

2015年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	国際会計研究科	身分	教授
氏名	石島博		
NAME	Hiroshi Ishijima		

1. 研究課題

(和文) テキスト・マイニングによる企業分析

(英文) Corporate Analysis by Text Mining Approach

2. 研究期間

1 年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

研究目的

本研究では、市場センチメントに先導される、不動産と金融市場における価格形成を理論と実証の両側面より分析することを目的とする。

研究成果

本研究では、日経新聞等の記事テキストと、ポジティブ・ネガティブな感情を想起する度合いがスコア化されたセマンティック辞書とマッチングさせることにより、日経新聞に反映されたポジ・ネガ感情を日次で計量・指数化した。

その上で行った実証分析の結果、この「センチメント・インデックス」は日経 225 を有意に予測できる、つまり「Granger 予測因果」を持つことが分かった。より具体的には、日経新聞に基づくセンチメント・インデックスと日経 225 の価格リターンを VAR モデルによって分析し、市場センチメントが、(1) どのようなメカニズムで、(2) 価格のうちどの程度の割合で、その価格形成気に寄与しているかを明らかにした。

(英文)

I developed several types of sentiment indexes from the Nikkei newspaper. These indexes are created on daily basis in the past thirty years. I then implemented the VAR analyses to explore whether or not these sentiment indexes can help predict the Nikkei 225. And I found that they persistently predict the Nikkei 225 in the sense of Granger causality.